

新しい授業のカタチ - 1 | 授業そのものをデザインする

「りんご」を題材に「デザイン・フィロソフィ」について学ぶ。そのプロセスの中で物事の本質を見抜く「洞察力」とデザインの基礎となる「発想力と表現力」を磨き、自ら学びたいと思う「学ぶ力」を育てていく。この教育メソッドは、クラス全体が一つのチームとなり「共育ち」する学びのプラットフォームを目指す。



授業概要

世界中の誰もが知っている「りんご」をデザインの視点から徹底して研究することでデザインの「考え方・作り方・伝え方・学び方」を体験するワークショップ形式の授業。

デザインの基本概念を学ぶ。デザインの思考力を深めていく。デザインの基礎となる表現技術を幅広く習得する。



授業目的

一つの研究課題を通して、デザインの「考え方・作り方・伝え方・学び方」を体験する。



考え方をデザインする

情報整理の仕方、コンテンツの生み出し方、発想の仕方、編集の仕方など、考え方の考え方について学んでいく。



作り方をデザインする

観察をする、ルールを作る、名前を消す、名前をつけるなど、既成のルールや道具に捉われない、作り方の作り方について学んでいく。



伝え方をデザインする

相手の考えを理解する、話すようにデザインをする、分かりやすさの設計、共感の広がりなど、伝え方の伝え方について学んでいく。



学び方をデザインする

感化される、苦悩する、分ち合うといった状況の中で、知らないことがまだまだあると謙虚になり、学び方の学び方について学んでいく。

達成目標

一つの研究課題を「理解→観察→想像→分解→編集→可視化」のプロセスを通して「デザインとは何か」に気づく。ロジカルに考える。感覚を開く。この2つの知性と感性を行き来することでデザインの醍醐味と楽しさを体感する。



気づきに気づく

これら全てのプロセスを通して、あたらしい価値や発想の「気づきに気づく」。ここにデザインが誕生するプロセスがある。



理解 (ここが疎かなケースが多い)

既成概念や偏見に捉われ、物事を正しく理解していない人が多い。知っているつもりで、知らないことを自覚していない。「理解」は物事に出合った時の入口である。



観察 (「知っているつもり」が最も危険)

源を見つめ、関係性を探り、真実を積み上げていく。リサーチをすることで物事を客観的に判断することができる。それをベースに気づきを見つけ出す。



想像 (仮説を立てる)

情報から一つのコンセプトを導き出し、それを元に目的に応じて建築物を計画するように立体的な思考を組み立てていく。それが仮説を立てるといって「想像」の行為である。



分解 (再構築をする)

コンセプトに必然性が見つけ出せなければ「分解」をする。放っておくとズレが生じたまま進み、大きな損失を生む可能性がある。その時は再構築を判断する。



編集 (物語化をする)

「編集」とは、独自の視点から導き出したコンセプトを元に明快なコンテンツを浮かび上がらせ、活動の方針を立てること。ここで理念やコンセプトが具体的に動き出す準備が整う。



可視化 (理念が動き出す)

理念を分かりやすく独自性を持って表現することをデザインと呼ぶ。色や造形はもとより、仕組み作りもデザインである。デザインは理念から産まれる子どもと捉えることができる。

新しい授業のカタチ - 2 | ときめく学び場のデザイン

毎回の授業に何かしらの「気づき」があり、授業が進行するに従い学生たちのデザインに対する興味が湧いてくるような「学ぶときめき」をデザインする。教えるから育てるへ。そして発想をジャンプさせる。

01 「りんご」観察-分解

同じものを見ているのに違うものを見ていた



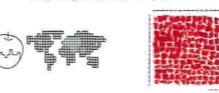
02 「りんご」観察-長さ

カラダで理解する



03 「りんご」観察-面積

自分のものさしをつくる



04 「りんご」観察-色

自然の摂理に学ぶ



05 「りんご」いたずらがき

人は何かしらカタチに意味を探す



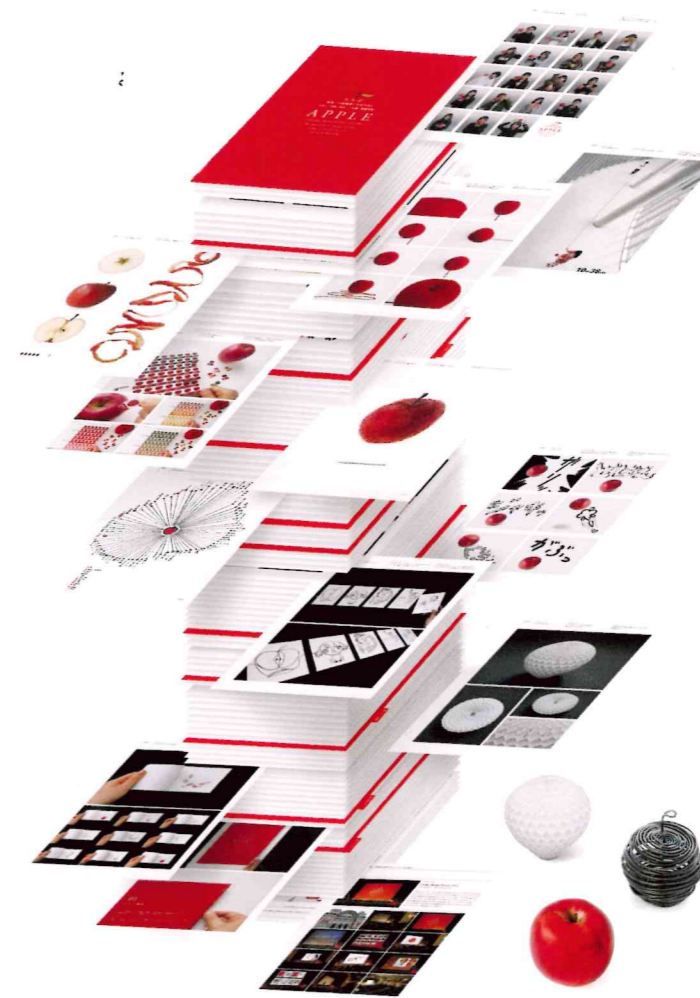
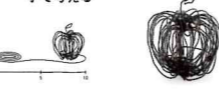
06 「りんご」点

不自由さが気づかせてくれる



07 「りんご」線

手で考える



08 「りんご」連想ゲーム

話すデザイン 聞くデザイン



09 「りんご」パーティ

喜びをリレーする



10 「りんご」一本の線

つながる・ひろがる・みつかる



11 「りんご」オノマトペ

感じる言葉



12 「りんご」思考のオブジェ

偶然の幸運に出合う能力



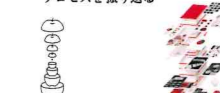
13 「りんご」パラバラ 漫画

絵にいのちを吹き込む



14 「りんご」教科書

プロセスを振り返る



15 「りんご」まとめ

気づきに気づく

